

生駒北小中学校だより

令和5年度 1月号

新しい年が始まりました。新年早々、胸が痛くなるような出来事が続いて心配は尽きませんが、そんな中であっても、生駒北小中学校の子ども達が、心身ともに元気で大きく育つ一年であってほしいと願っています。

朝、校門に立っていると、元気に登校してくる子ども達の姿に元気をもらおうとともに、3学期がスタートしたということを実感しました。今学期は、学年のまとめであるとともに、4月の進級や進学に向けての準備期間でもあります。4月の新年度をよい形でスタートするためには、この3学期に、学年のまとめをきちんとすることがとても大事です。始業式では、一人一人がめあてをもって3学期の日々を過ごしてほしいということをお話しました。新年を迎えて気持ちも新たなこの時期に、ご家庭でも話題にさせていただき、子ども達の背中をそっと押しただけなら、大きな励みになると思います。どうぞよろしくお願いいたします。

また、今年の干支が辰であることから、「画竜点睛」の話もしました。子ども達には、「目標を達成するためには、今、自分にとって本当に必要なことは何なのか」ということをじっくりと考えて、物事を完成させるための最後の仕上げを、着実に実行してほしいと思います。子どもたちが1年間のまとめを確実に行うことができるように、また元気で明るく学校生活を送ることができるように、職員一同力を合わせ、子ども達に寄り添いながら取組を進め、本校教育のますますの充実を図って参ります。

保護者の皆様、地域の皆様、本年も本校教育にご理解とご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。



ネットワーク高山のみなさんが、校門前と花壇の整備をしてくださいました。花壇には、茶道教室の時に使えるようにと、椿を植えてくださいました。校門前のおめでたい葉牡丹が、子どもたちや道行く人の目を楽しませてくれます。いつも、ありがとうございます。

伝統文化にふれる！ 箏体験を実施

本校では、伝統文化にふれる体験活動を重点活動としてグランドデザインに取り入れています。その一環として、11/22に小学6年生が、11/28に小学4年生と中学3年生が、12/6に中学3年生が、箏体験を行いました。初めて箏体験をする小学4年生は、講師先生から箏の基本を学び、「さくらさくら」の練習を行いました。小学6年生と中学3年生も、同じく「さくらさくら」を演奏し、中学3年生は、「荒城の月」の演奏にも挑戦しました。箏を奏で、その音色に親しむことで、和の心を感じ取ることができたのではないかと思います。



中学生「けじめましよう」ウィーク ご褒美イベント

生徒会が主催している「けじめましよう」ウィークの取組。生徒会活動方針に則った学校生活を送ることを目指し、毎月、1週間を授業に対する姿勢の見直し重点取組期間として実施しています。今年も6月から開始し、達成率90%を目標に掲げて実施してきました。途中、達成率が下がってしまった月もありましたが、生徒会の呼びかけに一人一人の生徒が応え、6月から12月までの6か月で3学年の達成率が92.8%とすることができました。そこで、12/11(月)の昼休みに、ご褒美イベントを開催しました。ご褒美イベントは、生徒たちのアンケートから、鬼ごっこバドミントンをする事になり、当日、全校生徒は、体育館で気持ちの良い汗を流しました。



12月の学校だよりで「自己肯定感の獲得」について述べましたが、この取組は毎月の達成率が可視化されることで、一人一人の生徒が達成感を感じることができ、また、ご褒美イベントを自分たちで企画・実施することで、さらなる達成感を味わうことができるため、自己肯定感の獲得の一助となったように思います。

大谷翔平選手のグローブ届く

新聞やニュース等で報道されてご存知の方も多いかと思いますが、メジャーリーガーである大谷翔平選手より寄付されたグローブが、手紙と共に生駒北小学校へも届きました。始業式で全校児童生徒にお披露目し、大谷選手のメッセージを紹介しました。グローブは、2/16・22・26の小学校の各学年の参観日の午前と午後に分けて、職員室前で展示します。保護者の皆様、地域の皆様は、どうぞご覧ください。地域の皆様は、その際は、受付にお声がけください。

対象：地域の皆様 各日の9:00～11:00 対象：保護者の皆様 各日の参観時